

《お知らせ》 THEO+[テオプラス] docomo dカード おつり積立の設定額に "1,000円"が追加されました ～毎月の上限額の設定も可能に～

お金のデザインは、NTTドコモ（以下、ドコモ）との協業サービス「THEO+[テオプラス] docomo」のdカード®によるおつり積立機能で、これまで100円／500円の2種類であった設定金額に新たに1,000円を追加し、3種類から設定できるようになりました。また、おつり積立の上限額の設定ができるようになりました。これにより、よりお客さまのライフスタイルに合わせた、おつりによる積立投資をご利用いただけます。

■変更点

1.おつり積立設定額に1,000円が追加され、全部で3種類になりました

変更前：おつり積立設定額 100円／500円 の2種類

変更後：おつり積立設定額 100円／500円／**1,000円** の3種類

※おつり積立の金額設定方法は[こちら](#)をご覧ください。

2.おつり積立の毎月の上限額を設定できるようになりました

変更前：上限なし

変更後：**1,000円単位で設定可能**

※おつり積立の上限額設定方法は[こちら](#)をご覧ください。

■dカード おつり積立とは

dカードでのおつり積立機能を設定すれば、ショッピングの都度、設定した金額に対するおつり相当額**を自動的に積み立て、運用することが可能となります



例えば、100円を基準額として設定したユーザーが、dカード®で350円の買い物をした場合、おつり計算単位の100円を基準として、100円×4=400円の差額の50円が「おつり」として積立されます。

*「おつり」分の積立金額については、dカードからの請求ではなく、お客様が設定した金融機関の口座からの引落としとなります。したがって、クレジットカードで投資ができるものではありません。

**100円単位/500円単位/1000円単位で設定したおつり相当額を計算し、お客さまが設定した金融機関の口座から「THEO+ docomo」の証券口座に入金し、毎月自動で積み立てる仕組みです

※ご利用条件など詳細に関しては、「THEO+ docomo」のサイト (<https://docomo-inv.com/theo/>) をご覧ください。

※「dカード」は、株式会社NTTドコモの登録商標です。

■お問い合わせ

株式会社お金のデザイン

カスタマーサポート

- ・電話：0120-287-237（通話無料）
受付：9:30-17:00（土日祝日、年末年始を除く）
- ・メール：support@theo.blue

<本件に関する報道関係者様からのお問い合わせ先>

株式会社お金のデザイン 担当：建井

Email：press@money-design.com

■「THEO+ [テオプラス] docomo」について

「THEO+[テオプラス] docomo」は、株式会社お金のデザインの提供する投資一任運用サービスです。株式会社NTTドコモは、お客様と株式会社お金のデザインとの投資一任契約締結の媒介を行います。したがって、お客様の契約の相手方は株式会社お金のデザインとなります。

「THEO+[テオプラス]docomo」は、投資元本が保証されているものではありません。株式会社NTTドコモは、所属金融商品取引業者である株式会社お金のデザインの代理権を有しておりません。株式会社NTTドコモ

は、いかなる名目によるかを問わず、その行う金融商品仲介業に関して、お客様から金銭若しくは、有価証券の預託を受けることはありません。

金融商品仲介業者 株式会社NTTドコモ 登録番号 関東財務局長（金仲）第844号

所属金融商品取引業者 株式会社お金のデザイン 登録番号 関東財務局長（金商）第2796号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人投資信託協会

<投資一任運用サービスTHEOに係る手数料等及びリスクについて>

投資一任運用サービスTHEO（以下「THEO」）は、株式会社お金のデザインとの投資一任契約により提供されます。お客様には、株式会社お金のデザインにTHEO専用の証券口座を開設いただきます。

投資一任契約に関する投資一任運用報酬は、預かり資産の円貨換算時価残高に対して最大1.08%（税込・年率）を乗じた金額となります。組入ETFの売買手数料及び取引所手数料並びに為替手数料等の費用は、株式会社お金のデザインが負担いたします。なお、THEO専用の証券口座の管理手数料は無料です。

THEOでは、主に外国籍の上場投資信託（ETF）を組み入れます。組入ETFの価格変動リスク及び信用リスクのほか、為替リスク、取扱金融機関に係るリスク等があります。組入ETFの市場価格の下落、為替変動等により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。したがって、投資元本が保証されているものではありません。ご契約にあたっては、契約締結前交付書面や契約約款等を十分にお読みください。